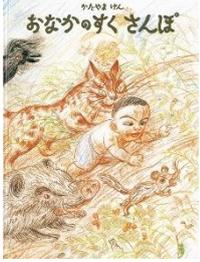


おなかのすくさんぽ
かたやまけん作・絵

＊どろんこシーズンに
ぴったりの絵本です。



おすすめの絵本

さくら新聞

～笑顔de共育て～



令和6年6月1日発行

石神井町さくら保育園

〒177-0041

練馬区石神井町7-25-45

TEL 3997-0070

FAX 3997-0972



月の主題：梅雨期を元気に

保育のねらい：

健康に配慮し梅雨期を快適に過ごす

＊育児講座のお知らせ＊

日時：7月6日(土)9:30～11:00

＊対面とZOOMの併用開催

テーマ：『わにわにが うまれるまで』

講師：^{こかぜ}小風 さち さん (絵本・童話作家)



全体保護者会でお伝えしたとおり、今年度の育児講座には「わにわに」シリーズの作者、小風さちさんをお招きします。

子どもたちが大好きな「わにわに」誕生のエピソードをうかがいます。実は、散歩先で身近な石神井公園は、わにわにの所縁の地。作者ご本人からお話をうかがえる、またとない機会ですので、ぜひご参加ください。

「子どもへの本は、リアルである必要はないけれど、リアリティが必要。リアリティがある本にはしっかりとしたゆるぎのない「橋」のようなものが作品に渡っている。その「橋」を渡って子どもたちは物語の世界へ入っていきける。」 以前、小風さんから伺ったお話です。

毎年、「わにわに」に憧れて「わにわに歩き」で階段や園庭の築山をずりずり、ぶつと歩く(這う)乳児クラスの子どもたちが園内のあちらこちらに登場します。子どもたちを惹きつける絵本の魅力のヒミツもお話の中で語られることと楽しみにしています。

小風さちさんのお父様、日本の絵本文化に多大な貢献

小風さちさんのご紹介

1955年東京生まれ。日本の童話作家。白百合女子大学卒業。1977年から1987年までイギリスのロンドン郊外に暮らした。著書に、『わにわにのおふる』(2004年・福音館書店)など「わにわに」シリーズ、「とべ!ちいさいプロペラき」(2000年・福音館書店)「こぶたのピクルス」(2015年・福音館書店)など「こぶたのピクルス」シリーズがある。

＊詳細はおはなしのへやだよりをご覧ください。
ちなみに、小風さちさんの父親は、福音館書店の編集者や社長、会長を歴任された。松居直(まつい・ただし)さんです。



6月 行事予定

日	曜日	内容
1	土	情報伝達訓練
4	火	身体計測(乳児)
5	水	身体計測(幼児)
11	火	おはなし会(幼児)
12	水	歯科健診 アートくらぶ(5歳児クラス)
13	木	アートくらぶ(4歳児クラス)
18	火	不審者対応訓練
19	水	アートくらぶ(3歳児クラス) ニコニコフォト撮影日
21	金	0歳児健診
25	火	避難訓練

・絵本貸出(全園児)

貸出日：木曜日 返却日：月曜日

・ゲーム貸出(5歳児クラス・在園児の兄弟)

貸出：毎週(水)(木)(金) 返却：(火)

をされた松居直さんの言葉を紹介します。

「絵本を子どもに読んでやる時間というのは、親が子どもに語りかける貴重な時間です。絵本にかかっている内容やその世界は、絵本が子どもに語りかけているのではありません。読み手が語り伝えているのです。何はともあれ、一日のうちで、ほんの十分か十五分の時間をさいて、ほんとうに楽しい絵本を子どもに読んであげてほしいなさい。子どもはきくと、ひじょうな満足感を味わうでしょう。喜ぶにきまっています。親が本を読んでくれることだけでもうれしいのに、その絵本がおもしろければ、子どもの満足感はこの上もないでしょう。そして、子どもの喜ぶ様子をみている親はまた、親としての喜びを感じます。絵本を読んでやる行為を通して、子どもも親も喜びを感じることができるといえる点に、とても大きな意味があると思います。」

親として子どもに絵本を読んでもらえる期間は、あとで考えるとほんの一瞬です。ぜひ、幸せな時間を満喫していきましょう。

文責：有馬 聡子

虫刺され(蚊)対策について

登園前にスプレーやジェルの虫よけ剤を塗ってきて

くださいますようお願いいたします。

肌の露出をなるべく避ける服装をお勧めします。リングやシールタイプの虫よけは、誤食予防のために保育園では使用しないでください。

園では、午後の戸外遊びの前に虫よけ剤を靴や帽子にスプレーしています。園庭では、やぶ蚊スプレーや蚊取線香を使用しています。



全園児歯科健診のお知らせ
6月12日(水)9時30分
朝の歯みがきをお願いします。
健診時間だけの登園でも構いませんので、できる限り登園していただくようお願いいたします。

先月に引き続き、目やに・充血・ものもらいなど目の症状が多く見られました。花粉や紫外線、アデノウイルスなどの影響でしょうか。お忙しい中、眼科の受診やご自宅での療養など、ご協力ありがとうございます。

保健

文責 佐々木 優子



熱中症について

夏の暑さが年々厳しくなり、命の危険があるほどです。保育園では、暑さ指数(WBGT)の値により活動をしています。



暑さ指数	
31以上	危険
28~31	嚴重警戒
25~28	警戒
21~25	注意
21未満	ほぼ安全

石神井町さくら保育園では・・・

- 暑さ指数計を園庭や各クラスに準備し、場所ごとにこまめに測定しながら対応しています。
- タープの設置
- ミストシャワー
- 水分補給の声掛け
(のどの渇きを訴えられない小さい子は特に注意)
- 必ず帽子をかぶせる
- ご家庭からの体調を共有する
- (指数計を見ながら) 休憩をとる



タープをかけると日差しがこんなにちがいます。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは大人に比べて・・・

- 発汗能力が未熟で体温調節が上手くできない
- 自分で暑さを判断し、休憩したり衣服やエアコンを調整できない
- 大人のように自ら予防的に水分をとることが難しい
- 背が低いので地面からの照り返しで暑い
- 自分が感じている不快感を言葉で上手く説明できない

だいじなこと「暑熱順化」

「暑熱順化」とはその言葉の通り、体が暑さに慣れることです。

暑さが本格的になる前の今の時期に暑さに少しずつ体を慣らすと熱中症になりにくくなります。

方法は

- シャワーだけでなく湯船にもつかって汗をかく
- ちょっと汗をかくくらいの運動(ウォーキングなど)
- 水分を摂って汗をかく

2週間くらいで体が慣れてくると言われています。

大人も子どもも、夏には汗を十分かいて、自分自身で身体を冷やすことが出来れば良いですね。

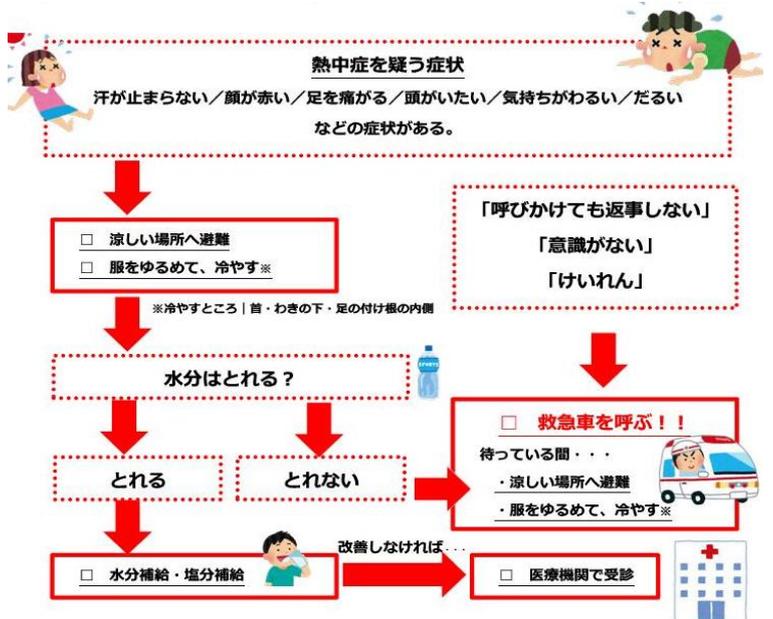
【暑熱順化できている】

- 発汗が多い
- 汗に塩分が少ない
- 皮膚血液量が多い

熱中症になりにくい



こんなときは・・・? 《熱中症かな?と思ったら・・・!》



1. 風通しの良い日陰や冷房の効いている場所など涼しい場所へ移動しましょう。
2. 衣服をゆるめ、氷や冷たいタオルなどで首まわり、わきの下、足の付け根などを冷やしましょう。
3. 自分で水がのめるようなら、水分塩分補給をしましょう。

【注】呼びかけに反応しない場合、意識のない場合、吐いたりして水分補給が出来ない場合は、直ちに救急車を呼び医療機関を受診してください。

練馬区 HP より



くるくるリユース会

のお知らせ



●第一回目のくるくるリユース会を開催します

- ・回収期間 : 6月11日(火)~19日(水)
玄関に回収箱を用意しますので入れてください
- ・お持ち帰り期間: 6月25日(火)~7月5日(金)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
		回収期間				
16	17	18	19	20	21	22
			最終日			
23	24	25	26	27	28	29
		お持ち帰り期間				
30	7/1	2	3	4	5	6
					最終日	

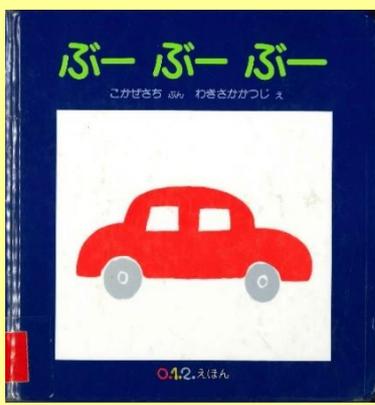
6月11日から集めるもの



- 子ども用衣類(夏服・冬服は問いません)
- 子ども用外靴、上履き(まだ履くことができるもの)
*これからの季節は雨の中や雨上がりに長靴を履いて園庭で遊ぶ機会が増えます
サイズが合わなくなった長靴を提供していただけると嬉しいです
- 未使用又は未使用に近いタオル(バスタオルの大きさまで)
*下着、靴下など今回は回収いたしません



『とべ!ちいさいプロペラき』
絵は乗り物絵本の第一人者として名高い、山本忠敬さん。初飛行を迎える小さいプロペラ機は、大きなジェット機に圧倒されています。その気持ちの揺れが人間そのもので自分と重ねて読む内に胸が熱くなってきます。



『ぶーぶーぶー』
赤い自動車がぶーぶーぶー、青い自動車がぶーぶーぶー、黄色い自動車がぶーぶーぶー、緑の自動車がぶーぶーぶー、みんな違う音を鳴らしながら走ってききました。どんぐり組の赤ちゃんから楽しめる内容で、目で追い、音を聞き、よく味わっています。

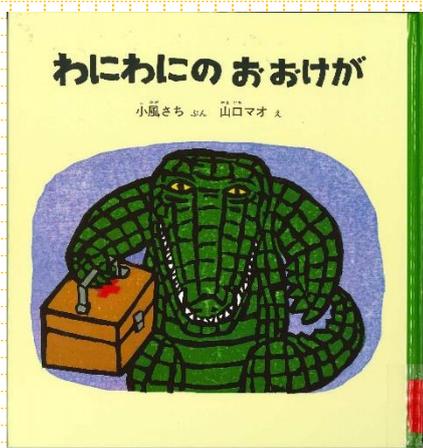
『ぶーぶーぶー』
赤い自動車がぶーぶーぶー、青い自動車がぶーぶーぶー、黄色い自動車がぶーぶーぶー、緑の自動車がぶーぶーぶー、みんな違う音を鳴らしながら走ってききました。どんぐり組の赤ちゃんから楽しめる内容で、目で追い、音を聞き、よく味わっています。



『トラトラ トラクター』
子どもたちは乗り物の絵本を好みますが、これもその一冊です。荷台がない運転席だけの不思議なトラクターが主人公で、台車と合体して変身する様子が興味深いです。

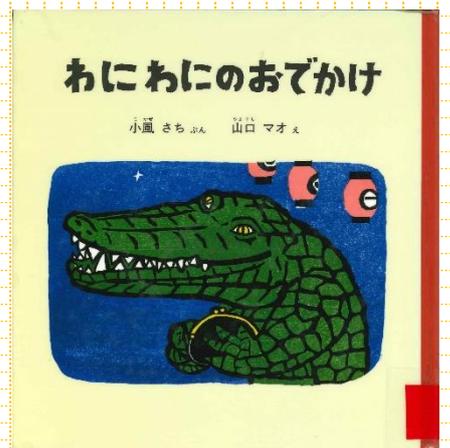
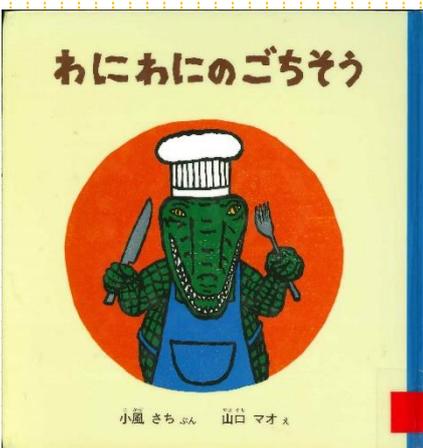
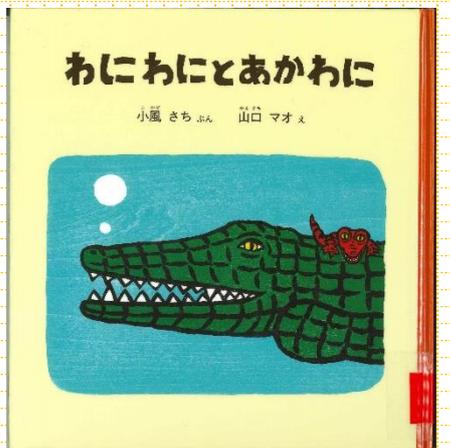


前号でご紹介しました『絵本とは何か』は、小風さちさんのお父様である松居直さんが書かれた本です。大人向けの本の貸し出しも行っていますので、ぜひご覧ください。おひさまに声を掛けていただければ大人用の貸し出しカードをお作りします。



ワニのわにわにを主人公にしたわにわにのシリーズは現在ハードカバーで5冊出版されています。どこか不気味で迫力のある風貌のわにわにですが、お風呂で熱唱したり縁日に出かけたり、ハサミで指を切り大いに慌てたりしてなんとも愛嬌があり子どもたちを魅了し続けています。石神井公園の池に縁があり更に親しみを感じます。

石神井町さくら保育園
おとむらち
2016.11.26
小風さち



『園庭であそびましょう』

月曜日～金曜日

10時15分～11時30分

※事前の申し込みはいりません

園庭で遊んでいただけます。
ぜひお越しください。育児相談も
行っておりますので、気軽にお声掛けください。



晴れの日はもちろんのこと、雨の日も、石神井町さくら保育園の子どもたちは、園庭に出て遊ぶのを楽しみにしています。子どもたちのはしゃぐ声につられ、雨の日にはレインコートを着て遊びに来てくれた地域の親子の方もいます。水たまりに足を入れたり、泥に触れたりするのも面白いですよ。泥だらけになったときには、保育園の子どもたちが使っているシャワーを使っていただくこともできますので、親子で存分に砂遊び、泥遊びを体験してみてください。



文責 堀家 明美



ススキ/テッポウ

6月6日(木)、7月4日(木)、9月5日(木)にふれあいランチを予定しています。

その月の1日から受け付け開始です。



タンポポ

福音館の月刊誌かがくのとも4月号『くさぶえあそび』は石神井町さくら保育園の4歳児クラスでも5歳児クラスでも楽しんでおり、園庭や散歩先で「笛にできるかな?」と色々な草で試しています。身近にある草花をただ眺めるだけではなく、手に取り、指先を使い、息の使い方、唇の締め具合など加減して遊ぶ

くさの真ん中にある穂をぬいて

葉っぱを外側に折ったらできあがり

ふくところ

葉っぱの付け根にある小さな白い部分が上に突き出るようにして折ろう



くさをもつて
ふくところ
ゆびでちょっとつぶしながらちぎったらできあがり

中で、子どもたちは自らの力を伸ばします。素朴な草笛ですが、侮るなかれ。大人だからといってすぐに出来るとは限りません。何度もやり直し、音が出ると誇らしくなります。まずは大人が、音を出してみせてあげて子どもたちの自然への興味を広げたいですね。茎の太さや長さで音色が変化します。

唇を使って赤ちゃんと一緒に遊べるわらべうたもあります。くり返し遊ぶことで食べたり、しゃべったりする力につながっていきます。赤ちゃんの目を見て、正面を向いてうたいかけます。5、6か月頃から始めると良いそうです。

『あぶー』

引用：阿部ヤエ『わらべうた』で子育て 入門編 福音館書店

赤ちゃんに向かって軽く「あ」と言って「ぷー」と息を軽く吹き出して、くちびるをふるると振動させて見せます。赤ちゃんが真似をして「あぶー」としたら、大人も「あぶー」と返し、「あぶー」のやりとりで赤ちゃんとお遊べます。



